

図書館の本棚から(一般)

2019年1・2月号 亀山市立図書館

テーマ：食べ物×読み物

●恋するハンバーグ 佃はじめ食堂 山口恵以子

帝都ホテルで副料理長をしていた孝蔵は、愛妻一子と、実家のある佃で洋食屋「はじめ食堂」をオープンさせた。色々事件はありながらも、真面目な従業員と温かな常連客に囲まれて、今日もはじめ食堂は大にぎわい!

●私たちのお弁当 クウネルお弁当隊

さまざまな47人のお弁当を紹介。自分の好きなおかずを入れる、味はとりどりだが栄養の帳尻も合わせるなど、12の約束を実践。お弁当は冷めていてもあたたかい。

●おひとりさまのあったか1ヶ月食費2万円生活 四季の野菜レシピ おづまりこ

旬の野菜を1週間で使い切る簡単レシピが満載! ゆるゆる節約自炊生活コミックエッセイシリーズ。

●3時のアッコちゃん 柚木麻子

停滞する会議に悩む澤田三智子。そこにアッコさんこと黒川敦子女史が現れて、イギリス仕込みのお茶とお菓子で三智子を救う!?

●和菓子のアン 坂本司

デパ地下の和菓子屋で働きはじめた梅本杏子、通称アンちゃん。個性的な同僚と、遊び心に満ちた和菓子に囲まれた、忙しい日々がはじまります。そんな中、謎めいたお客さんたちの行動の真相とは?

●パンとスープとネコ日和 群ようこ

母を突然亡くしたアキコは、永年勤めていた出版社を辞め、母が経営していた食堂を改装して再オープンさせた。安心できる食材を使い、手間ひまをかけるのがアキコのこだわりだ。そんな彼女の元にネコのたろがやって来て…。

●いつかの花 中島久枝

江戸の菓子に魅せられた小萩は、遠戚の日本橋の菓子屋で働き始める。二十一屋、通称「牡丹堂」は家族と職人二人で営む小さな見世だが、菓子の味は折り紙付きだ。不器用だけれど一生懸命な小萩も次第に仕事を覚えていって…。

●スイーツ放浪記 今柊二

定番洋菓子店、老舗甘味処はもちろん、気軽に入れる街の喫茶店、ファミレス、ファストフードまで。大の甘党が日本の甘味文化に思いを馳せながら、全国津々浦々のスイーツを食べ歩く。

●もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら 青のりMAX 神田桂一

「桐島、湯切りやめるってよ」「失楽麵」「ゆげくらべ」「博士の愛したソース式」「湯邦人」…。さまざまな文体で「カップ焼きそばの作り方」を綴る、「もしそば」第2弾! 特別BIG座談会も収録。

